

平成 28 年 5 月 23 日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 曾根 嘉明

島田市議会議員 村田 千鶴子

島田市議会議員 横田川真人

島田市議会議員 伊藤 孝

島田市議会議員 八木 伸雄

島田市議会議員 平松 吉祝

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

1 日時 平成 28 年 5 月 21 日（土）

午後 7 時 ～ 午後 8 時 40 分

2 会場 川根支所

3 参加者数 13 人（男性 13 人、女性 0 人）

4 役割

(1) 受付 横田川 真人

(2) 司会 平松 吉祝

(3) 挨拶（概要） 曾根 嘉明

(4) 報告 横田川 真人 伊藤 孝 八木 伸雄

(5) 答弁 全員

(6) 記録 村田 千鶴子

## 5 報告事項

まず、各議員の自己紹介から行ったのち、曾根副議長より会の趣旨および特に川根地内にあるパラグライダーパーク整備事業について触れ、議会とともに地域課題に取り組んでいく姿勢について述べられ本題に入った。

### (1) 議会の活動の動向の市民への報告について（議会だよりを主眼）

#### ① 総務消防常任委員会 横田川議員より

- ・この4月より消防広域化が実現し、静岡市へ事務委託に伴い、「総務生活常任委員会」と名称が変わること
- ・平成28年度一般会計予算について  
（光回線整備、合併特例債の執行・予定額、シテイプロモーションとは、市民会館の解体についてのスケジュール等）
- ・「市民活動室」スペースが歩歩路の第6会議室に開設されたこと

#### ② 厚生教育常任委員会 伊藤議員より

- ・平成27年度一般会計補正予算について  
（生活保護対象者の現状、子ども未来・夢基金）
- ・平成28年度一般会計予算について  
（児童福祉関連のわかりやすい名称、地域型保育の待機児童の現状、川根体育館非構造部材耐震化）
- ・平成28年度国民健康保険事業特別会計予算について  
（ジェネリック薬品の対応）

#### ③ 経済建設常任委員会 八木議員より

- ・平成27年度一般会計補正予算について  
（産業支援センター）
- ・平成28年度一般会計予算について  
（蓬萊橋お休み処整備、賑わい交流拠点整備、農林業費の補助の活用、川根関連として：コミバス、林道葛籠線、川根温泉メタンガス利活用）
- ・お茶の郷の県への譲渡について

#### ④ 報告に対する質疑

- ・賑わい交流拠点整備事業について具体的な内容について
- ・過疎地域である川根での光通信の普及を望んでいる。アンケートを実施するとのことだが、内容・結果等について

### (2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- ①賑わい交流拠点事業はJAが主体と聞かすが、IC周辺の五和に集客され、川根地域に波及効果があるのか。さらに、それに伴い過疎化が進むのではないかと懸念する。

- ②家具の転倒防止事業についての対象世帯は、申請手続きは大変だと思う。申請手続きを民生児童委員や大工組合等をお願いすることはできないか。
- ③コミバス問題は島田市全体の問題である。新聞報道にあったが、福祉施設の送迎車を昼間の空いている時間に活用させてもらったらどうか。
- ④新市民病院建設事業の事業費はさらに膨らむと思う。経営面の事・将来の医師確保を考えると中身もしっかりとやるべきだ。

### (3) 市等への要望事項

- ①川根家山川の河川敷のキャンプ利用について  
周辺住民は、ゴミ等のマナーや治安問題で困っている。市として、アウトドア志向の中で、オートキャンプ場として整備するなどして、ルールを決め、取り締まりの強化を要望する。
- ②この度の熊本地震で宇土市役所が崩壊した。島田市は市役所の建て替えはしないとのことだが、耐震補強をしてあると言え老朽化しているので、市の重要なデータは新基準の安全な場所へ保管してほしい。
- ③川根温泉プールの天井落下の危険については、前々から指摘をしている。早急に対策をお願いしたい。
- ④有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金について、限度額の増額を求めたい。規模別に見直し、補助率を上げてほしい。(川根本町は10万円である)
- ⑤身近で親子で遊べる外での場の設置について、公園づくりが難しければ、学校のグラウンドを開放してほしい。

## 6 まとめ（所見）

今、川根地域で困っている点（河川敷問題・コミバス問題・川根温泉プールの天井問題等）がいくつか見え、地域課題を共有したところ、経済建設常任委員会の所管が多く委員会の中でも解決にむけてしっかりと取り組んでいきたい。

また、市民の関心事のひとつは「賑わい交流拠点整備事業」であり、市民は一面での新聞報道に期待が大きく、チャンスと捉え新たなビジネスをと考えている方、一方で、川根地域へのマイナス指向的な方のご意見を伺い、当局は、この事業を推進するにあたり、需要予測を調査し実現可能な計画を早期に市民に示し、雇用促進に繋げ地域活性化とともに誘客にむけた施策に取り組むことが喫緊の課題ではないかと痛感する。

今回は、地域の実情がわかる建設的なご意見やご要望にて、有意義な意見交換の場であった。